

3月8日  
国際女性デー  
*Happy Women's Day*

3月8日「国際女性デー」は、女性の権利を守り、ジェンダー平等の実現をめざすための日として、国連が定めた記念日です。

古賀市では、国際女性デーに合わせて、「ジェンダー」や「固定的性別役割分担意識」等をテーマに、パネル展示を行います。

この機会に、性別に関係なく、すべての人がその個性と能力を發揮でき、自分らしく生きられるジェンダー平等社会の実現に向けて私たちに何ができるかを考えてみませんか。

期間：3月6日～3月17日

会場：市役所市民ホール



# 8th

# March

International Women's Day

## 制定

国際婦人年である1975年に、女性の権利を守り、ジェンダー平等の実現をめざすための日として、国連で提唱され、1977年の国連総会で議決されました。

## 起源

1904年3月8日  
アメリカ・ニューヨーク  
女性労働者が婦人参政権  
を求めるデモを行いました。



ニューヨークでのデモをうけて

ドイツの社会学者 クララ・ツェトキン



1910年 コペンハーゲン  
国際社会主義者会議で、  
社会学者のクララ・ツェトキン  
が「女性の政治的自由と平等  
のためにたたかう」記念の日  
と提唱したことが始まりです。

## 2023国際女性DAYテーマ

### ジェンダー平等のためのイノベーションとテクノロジー

国連は毎年、国際女性デーのテーマを定めています。女性をデジタル分野から排除されることで損失を生じる現状やデジタル空間での女性に対する暴力の問題に取り組む必要があることから、今年のテーマを公表しています。

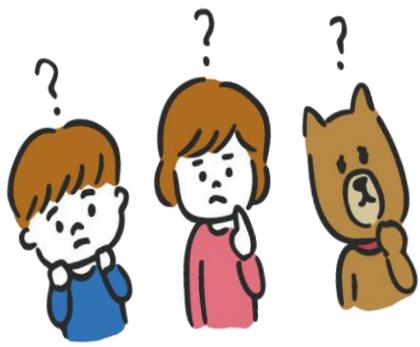
デジタル分野でのジェンダー・ギャップをなくし、誰一人取り残されない世界のために、革新的なテクノロジーとデジタル教育を推進する女性を称え、女性及び少女へのデジタル教育は持続可能な未来にとって極めて重要であることを訴えていきます。



出典: UK Women 日本事務所

## ミモザはシンボル

3月8日はミモザの日とも呼ばれています。イタリアでは、この日に男性が感謝を込めて、愛と幸福の象徴であるミモザの花を女性に贈る慣習に由来し、ミモザの花は国際女性デーのシンボルとされています。



# 日本は ジェンダー平等？

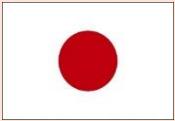
## ジェンダーとは？

生まれつきの生物学的な性別に対して、社会通念や慣習の中では、社会によって作り上げられた「男性像」「女性像」があり、このような男性、女性の別を「ジェンダー（社会的性別）」といいます。

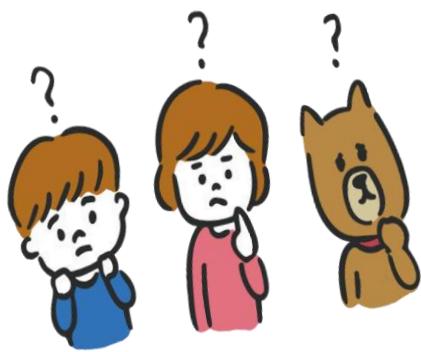
## ジェンダー・ギャップ指数

ジェンダーは社会によって作りだされたものですので、国や地域、文化、時代によって違います。毎年、世界経済フォーラムが「経済」「政治」「教育」「健康」の4つの分野で各国における男女の格差を公表しています。なおスコアの0は完全不平等、1は完全平等を示しており、数値が0に近いほど、男女格差があることを示しています。

### ジェンダー・ギャップ指数 2022

分野	順位	スコア	評価理由
総合 	116位 ／146カ国	0.650	G7では最下位 <small>※G7:フランス、米国、イギリス、ドイツ、日本、イタリア、カナダ</small>
教育 	1位	1.000	識字率の高さや義務教育就学率の男女比が評価された
健康 	63位	0.973	出生児性比や健康寿命の男女比が評価された
経済 	121位	0.564	男女の賃金格差があることや管理職の女性の割合が低い
政治 	139位	0.061	国会議員や閣僚、行政の長の女性の割合が低い

このように、先進国であり、経済大国といわれている日本ですが、「男/女だからこうすべきだ」という性別役割規範がまだ残っていることが分かります。



# 男は仕事 女は家庭を守る？

## 固定的性別役割分担意識とは

「男は仕事、女は家庭」というように、男性、女性という性別を理由に役割を固定的に分けることを固定的性別役割分担意識といいます。

このような考え方に対して、令和2年度に行った市民意識調査では「男は仕事、女は家庭を守る」という考えに、反対が半数以上を占めており、平成27年度に行われた同調査と比較すると、性差による役割意識は薄れ、男女共同参画社会への理解が進んでいる状況があります。

		賛成・ どちらかといえば賛成		反対・ どちらかといえば反対		経年変化
令和2年	全体	43.9%	53%	反対が 半数以上 		
	男性	47%	50.2%			
	女性	41.9%	54.7%			
平成27年	全体	54.7%	41.9%	賛成が 半数以上 		
	男性	59.9%	35.9%			
	女性	50.9%	46.5%			

# めざせ ジェンダー平等社会

社会情勢の変化により、ジェンダー平等への理解が進んでいますが、日々実生活を振り返ってみると、性別による思い込みがまだまだ多く潜んでいることを気づいていますか。

家事や子育ては女の仕事

母親がそんなに働いて  
子どもがかわいそう

育児休業を男性が  
とるなんて考えられない

女の上司の下で働く  
のは働きづらいと思う

どうせ仕事辞めるんだから  
キャリア教育は必要ないよね

女のくせに料理もできないの？

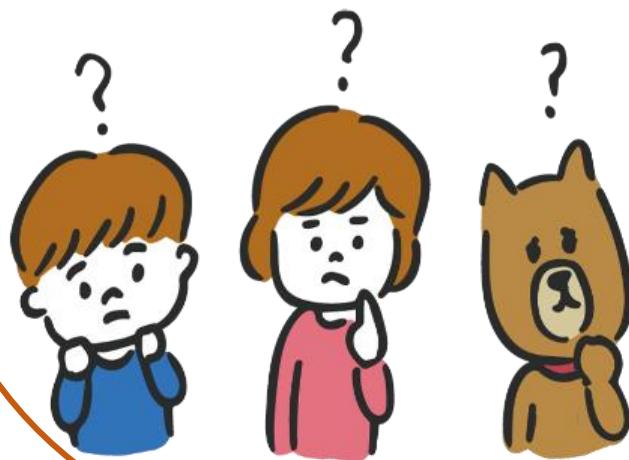
女だから化粧くらいなよ

彼氏いるの？

女子力高いね

女子の進学や  
就職先は地元が良い

気づこう！疑おう！  
この思い込み



お祭りでは女性が裏方で食事や  
お酒の準備や片付けするのが仕事

このように、育った環境や過去の経験などの影響から、知らず知らずに身につけてしまった偏ったものの見方や捉え方のことをアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）といいます。

性別によらず、すべての人がその個性と能力を十分に発揮することができるジェンダー平等社会をつくるために、今まで当然と考えられてきた認識や生活習慣の中で「これって思い込みかな？」と一度立ち止まって考えてみましょう。

私たち一人ひとりの気づきがジェンダー平等社会実現につながります。

家庭では…



一人ひとりが自立しつつ、お互いに協力して家事や育児、介護などを担います。

地域では…

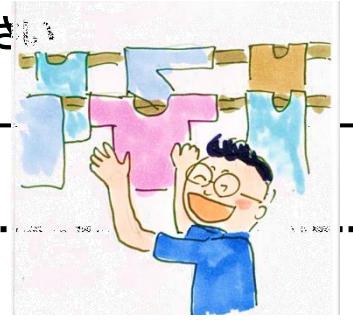


男女がともに参画し、性別にとらわれない役割分担で住みよい地域です。

# ジェンダーチェック

質問事項に「はい」「いいえ」でお答えください

## 家庭・家族編



1. 妻が外出すると、夫の機嫌が悪いのはしかたがない。
2. 「主人」「奥さん」という言葉に抵抗を感じない。
3. 父親が子どもの友だちの名前がわからないのは仕方がない。
4. 子どもの教育や家庭内の重要なことは、父親の意見を優先されるべきである。
5. 女の子には優しくかわいらしく、男の子には強くたくましく育てほしい。
6. 家事の手伝いをつい娘にさせてしまう。又は、男の子が家事の手伝いをしなくても気にならない。
7. 子ども担任との連絡は母親の役割であると思う。
8. 子どもが小さいうちは、母親が側にいるべきだ。
9. 台所は妻(女性)の城である。
10. 妻は仕事をするのはいいが、家事の手抜きをするのは好ましくない。

### 判定結果

「いいえ」はいくつありましたか？

「いいえ」の数・・・0～4個

あなたは、良く言えば古風で伝統的な家庭を築いているようです。でも、性別役割の固定された家庭で、本当にひとりひとりが「自分らしい」生き方をしていますか？男は仕事、女は家庭という古い常識を、少し疑ってみましょう。

「いいえ」の数・・・5～7個

家庭での男女の性差や役割分担について、まだ少しこだわりがあるようですね。また、夫婦(男女)の間に上下関係はないつもりでも、まだまだ夫中心、男性優位になっていることが多いようです。性別に対するこだわりを思い切って取り除き、一番身近なところから意識と行動を見直していきましょう。

「いいえ」の数・・・8～10個

性別にこだわらず、自分らしい生き方ができる自由で自立した家族ですね。家族全員が協力し、尊重し合いながら、男女平等な関係を築いていることでしょう。あなたのジェンダーにとらわれない考え方を、周りの家族にも波及させて、快適な生活の場を広げていきましょう。

## 地域生活編

1. 法事になると嫁が総動員して準備にあたるのはあたりまえである。
2. 一緒に住んでいる長女がいても、喪主を務めるのは離れて暮らしている長男の役割である。
3. お祭りでは女性が裏方で食事やお酒の準備や片付けなどをしている。
4. 男性よりも女性の言葉づかいの悪さが気になる。
5. 女性が地域活動で中心的存在で頑張っていると、女なのに目立ちすぎると思う。
6. 痴漢にあう女性は、本人に落ち度があったと思われても仕方がない。
7. 男性はまだしも、女性がたばこを吸うのは許せない。
8. 日ごろの親戚付き合いや近所付き合いは妻任せである。
9. 会合で、お茶や食べ物を出したり、後片づけをするのは女性の役目。
10. 町内会や自治会は、実際に参加するのが女性でも、代表は男性が良い。

### 判定結果

「いいえ」はいくつありましたか？



「いいえ」の数・・・0～4個

あなたは、男の役割、女の役割にこだわっていませんか？どちらも同じように自由に参加できる地域の方が、きっと暮らしやすいですよ。ほんの少し、生活を見直していきましょう。

「いいえ」の数・・・5～7個

あなたは、男女平等なんて常識と思いつつ、周囲の目を気にしすぎて、意識と行動の矛盾に悩んでいるのかもしれませんが。でも、同じように悩んでいる人はきっといるはず。さあ思い切って、古い常識から飛び出しましょう！

「いいえ」の数・・・8～10個

あなたは、ジェンダーについてかなり高い意識を持っています。もちろん、あなたの行動もそうですね。あなたのような人が地域に参加することにより、地域の旧態依然としたジェンダー感覚はきっと変わっていくはずですよ。

# ジェンダーチェック

質問事項に「はい」「いいえ」でお答えください



## 職場編

1. 育児休業を男性がとるなんて考えられない。又は、育児休業は女性がとるべきだ。	<input checked="" type="checkbox"/> <b>判定結果</b> 「いいえ」はいくつありましたか？
2. 女性に求める能力と男性に求める能力は違うと思う。	
3. 女の上司の下で働くのは働きづらいと思う。	
4. 結婚や出産をする女性が退職するのは、職場の環境に問題があるというより、女性自身の働く意欲の問題だ。	
5. 男性社員が女性社員を「ちゃん」づけで呼んでも違和感を感じない。	
6. 女性の管理職が少ないのは女性自身の意識が低く、やる気が足りないからだ。	
7. 子育ても仕事も、と望む女性はわがままだ。	
8. 就職面接の時に、女性に出産（又は結婚）しても仕事を続けるかどうか聞くことは重要だ。	
9. セクハラ、セクハラと目くじらを立てる女性は大人気ない。	
10. 「あなたは職場の花だ」という表現は、女性に対する誉め言葉だ。	
「いいえ」の数・・・0～4個	あなたは、ジェンダーにとらわれすぎていませんか？あなたのような考え方は、女性のやる気がそがれてしまいます。また、「働きバチ夫と専業主婦」という高度経済成長期向けの労働スタイルを引きずっていても、社会の変化に取り残されてしまいますよ。
「いいえ」の数・・・5～7個	あなたには、まだジェンダーにとらわれている部分があります。仕事のために、自分や家族を犠牲にしていますか？男女がともに仕事上の責任と家庭上の責任を両立させながら働くことができるような方法を一緒に考えましょう。そのためにも、男性、女性ではなく、個人の資質に目をむける意識が必要です。
「いいえ」の数・・・8～10個	あなたは、ジェンダーにとらわれない考え方を持っています。男女とも仕事も家庭も分かち合う理想的な生活スタイルですね。あなたのような意識の人が増えれば、職場はもっと居心地がよくなり、個人は生き生きと仕事ができるのではないのでしょうか。21世紀はあなたの時代です。

## 学校教育編

1. 育児休業を男性がとるなんて考えられない。又は、育児休業は女性がとるべきだ。	<input checked="" type="checkbox"/> <b>判定結果</b> 「いいえ」はいくつありましたか？
2. 女性に求める能力と男性に求める能力は違うと思う。	
3. 女の上司の下で働くのは働きづらいと思う。	
4. 結婚や出産をする女性が退職するのは、職場の環境に問題があるというより、女性自身の働く意欲の問題だ。	
5. 男性社員が女性社員を「ちゃん」づけで呼んでも違和感を感じない。	
6. 女性の管理職が少ないのは女性自身の意識が低く、やる気が足りないからだ。	
7. 子育ても仕事も、と望む女性はわがままだ。	
8. 就職面接の時に、女性に出産（又は結婚）しても仕事を続けるかどうか聞くことは重要だ。	
9. セクハラ、セクハラと目くじらを立てる女性は大人気ない。	
10. 「あなたは職場の花だ」という表現は、女性に対する誉め言葉だ。	
「いいえ」の数・・・0～4個	子どもの個性を伸ばすことより、性別による「らしさ」に基づいた教育を学校に期待しているようです。これでは、男女の生き方が固定され、子どもの能力を伸ばすことはできません。男女がともに参画する社会は遠のいてしまいます。
「いいえ」の数・・・5～7個	子どもの個性は尊重したい、でも「男の子らしく」「女の子らしく」育ててほしい…そんなふうに考えていませんか？子どもの感性は豊で、その可能性は無限です。知らず知らず性別の枠に押し込めることなく、「自分らしく」生きていける教育が大切ですね。
「いいえ」の数・・・8～10個	子どもに対しても、性別よりも個性を重視した生き方を臨んでいますね。また、ジェンダーにとらわれず、生き方や行動、能力を広げる学校生活を期待しています。大人のこうした強い期待が、これまでの学校生活を変えることでしょ。

